



あけましておめでとうございます

昨年は麦の不作に始まり、大豆播種時期の降雨、SGS 後の水張事業や大豆の収穫適期が遅かったことによる麦作への移行遅延等、心身や作業に余裕がなく慌ただしく時が過ぎたように感じました。本年は遂にネットワーク大津管内の大豆(自家用除く)が「そらみのり」に全転換することとなります。契約書を交わされたかと思しますので取り扱いには十分注意し、フクユタカを超える多収を目指して参りましょう。また、麦の品種試験にも取り組み、不作が続く麦作に改善への一手を打ちます。そのような中、本年は乙巳(きのとみ)と言われ、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされているようです。本年は構成員の皆様と新品種に取り組むといった面も踏まえ、安定した収量(所得)が得られるよう励んでいけたらと思います。本年もよろしくお願い申し上げます。

ネットワーク大津(株) 10、11、12月の主な行事

10/14	SGS 収穫終了	11/27	果樹支援対策説明会(参加)
10/24	稲刈り体験	12/3	小麦・大麦播種開始
10/29	栗栽培説明会	12/19	社員研修会(決算書の見方について)
10/30	麦栽培講習会(参加)	12/20	錦野地区栗説明会
		12/25	作業委託管理費(年末精算)の支払い

視察研修受入れ

10/25	青森県上北地域県民局	12/13	北海道(株)はまほろ
10/31	北海道新篠津村農業委員会	12/18	宮崎県串間市農業委員会
11/8	全国農業システム化研究会	12/19	佐賀県草地飼料協会(TMR 部門)

定例取締役会：主な内容について

10/7 第1号議案 日本政策金融公庫(資金借入れ)について

第12回定時株主総会でJA旧大津南支所の件は固定資産取得で承認頂いていますが、今回は、購入資金「日本政策金融公庫」を借入先とし、借入予定額は9,500万円、償還期限20年間、償還元金年475万円、約定利息(計7,359千円)利子助成金5年約554万円、利率は1.30%で金利が変わる事も含め承認して頂けるよう協議を行いました。

協議の結果、出席取締役全員賛成で承認、可決されました。

11/5 第1号議案 担い手対策パートナー支援資金について

令和7年1月に現在の資金償還があり、会社を運営する上で担い手対策パートナー資金の必要性があることを説明し、今回新規貸付として1億5千万の短期借入を協議しました。

協議の結果、出席取締役全員賛成で承認、可決されました。

12/2 報告事項 作業委託管理費について

今年は11月の麦精算は行わず、年末精算と合わせての支払いとなりました。

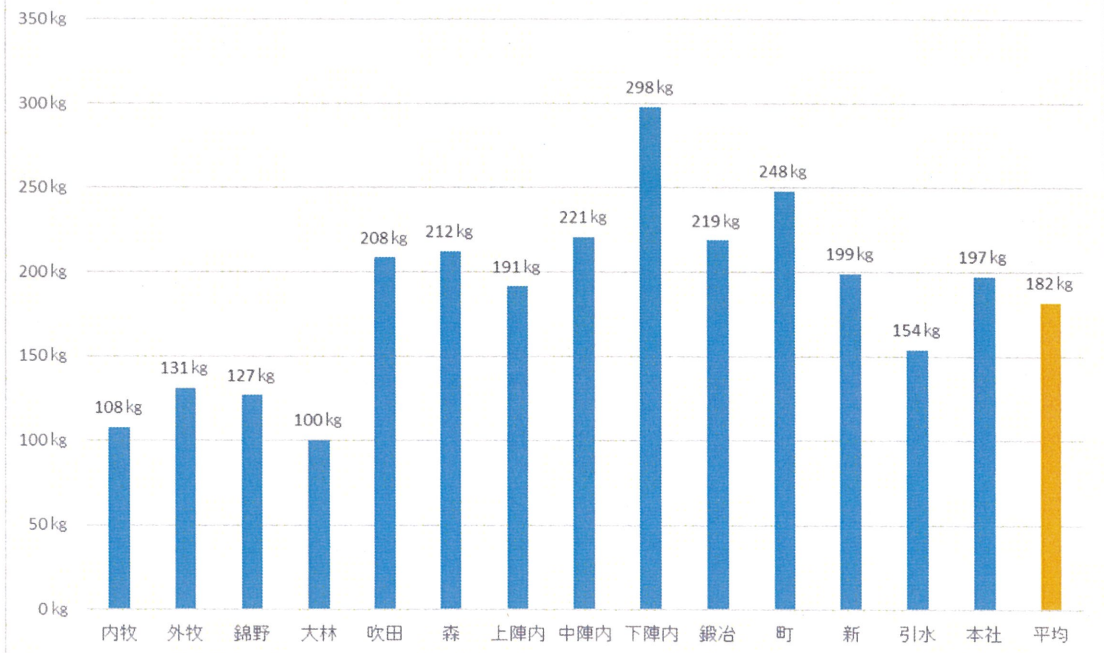
また、今年は大麦の収量が悪く共済金の対象となりそうですが、NOSAIから例年通り12月下旬には間に合わないとの連絡がありました。

※令和6年産も大麦(はるしずく)は1等級がつかず小麦(ミナミノカオリ)においても全て2等級以下となりました。

令和6年産 大麦(はるしずく)

集落	作付面積		合計	重量 (2等級)	10aあたり
	田	畑			
内牧	125,480 m ²	-	125,480 m ²	13,491 kg	108 kg
外牧	106,970 m ²	-	106,970 m ²	14,012 kg	131 kg
錦野	175,700 m ²	33,054 m ²	208,754 m ²	26,436 kg	127 kg
大林	-	10,000 m ²	10,000 m ²	1,000 kg	100 kg
吹田	133,457 m ²	9,621 m ²	143,078 m ²	29,820 kg	208 kg
森	80,270 m ²	24,198 m ²	104,468 m ²	22,147 kg	212 kg
上陣内	121,900 m ²	31,572 m ²	153,472 m ²	29,357 kg	191 kg
中陣内	110,040 m ²	4,700 m ²	114,740 m ²	25,329 kg	221 kg
下陣内	49,150 m ²	3,846 m ²	52,996 m ²	15,783 kg	298 kg
鍛冶	77,799 m ²	-	77,799 m ²	17,008 kg	219 kg
町	122,760 m ²	-	122,760 m ²	30,437 kg	248 kg
新	18,810 m ²	-	18,810 m ²	3,740 kg	199 kg
引水	126,624 m ²	22,693 m ²	149,317 m ²	22,976 kg	154 kg
本社	66,979 m ²	1,000 m ²	67,979 m ²	13,414 kg	197 kg
合計	1,315,939 m ²	140,684 m ²	1,456,623 m ²	264,950 kg	平均 182 kg

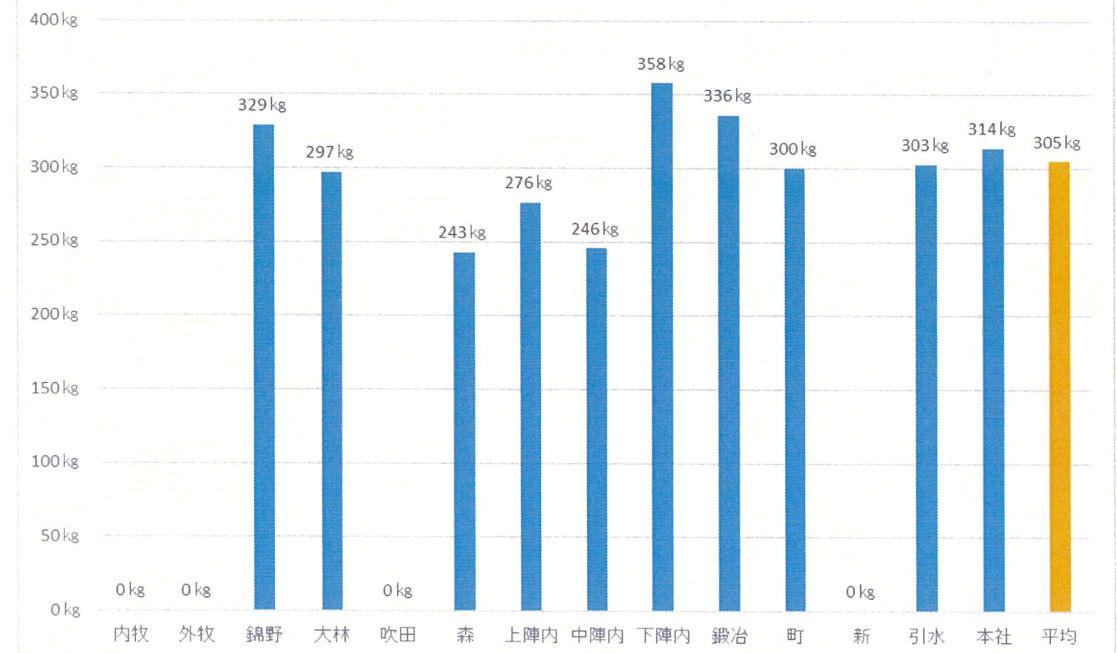
大麦 10aあたりの収量



令和6年産 小麦(ミナミノカオリ)

集落	作付面積		合計	重量 (2等級)	10aあたり
	田	畑			
内牧	-	-	-	-	-
外牧	-	-	-	-	-
錦野	71,530 m ²	-	71,530 m ²	23,522 kg	329 kg
大林	73,948 m ²	-	73,948 m ²	21,966 kg	297 kg
吹田	-	-	-	-	-
森	42,520 m ²	-	42,520 m ²	10,325 kg	243 kg
上陣内	111,920 m ²	-	111,920 m ²	30,945 kg	276 kg
中陣内	30,046 m ²	-	30,046 m ²	7,379 kg	246 kg
下陣内	71,850 m ²	-	71,850 m ²	25,720 kg	358 kg
鍛冶	84,980 m ²	-	84,980 m ²	28,541 kg	336 kg
町	116,735 m ²	-	116,735 m ²	35,039 kg	300 kg
新	-	-	-	-	-
引水	139,070 m ²	-	139,070 m ²	42,079 kg	303 kg
本社	118,500 m ²	-	118,500 m ²	37,189 kg	314 kg
合計	861,099 m ²	0 m ²	861,099 m ²	262,705 kg	平均 305 kg

小麦 10aあたりの収量



品代仮渡

年産	はるしずく(1俵50kg)			ミナミノカオリ(1俵60kg)		
	等級	単価	重量	等級	単価	重量
令和6年	2等級	800円	3.6俵	2等級	900円	5.0俵
令和5年	2等級	800円	6.7俵	1等級	1,440円	6.4俵
令和4年	1等級2等級均し	817円	8.1俵	1等級	1,320円	7.6俵
令和3年	1等級2等級均し	746円	7.4俵	規格外のみ	0円	規格外推定7.3俵

令和6年産 麦の収量・等級について

令和6年産の麦作付期間中は暖冬による影響で初期成育の時点で過繁茂の傾向にありました。その結果、枯れ熟れが発生し、大麦に関しては更に大麦網斑病が発生したことで光合成能力が低下し成育不調に陥ったのだと思われます。また、出穂前後～成熟期の期間に100ml近くの多量な雨が降ったことで下葉の枯れや湿害等が発生、根の傷みや日照不足も重なったことが実の充実不足に繋がったようです。尚、令和6年産の麦は大津だけでなく、九州全域で低い等級と収量低下が発生している状況だとJAから見解と情報を頂きました。

TMR 事業報告



9月末時点での在庫数	
繁殖	104,383Kg
肥育	507,799Kg
搾乳	278,919Kg

	TMR(繁殖)		TMR(肥育)	
	生産量	出荷量	生産量	出荷量
10月	0 kg	45,203 kg	219,393 kg	235,701 kg
11月	30,907 kg	41,028 kg	323,807 kg	235,037 kg
12月	46,356 kg	51,577 kg	256,811 kg	274,142 kg
合計	77,263 kg	137,808 kg	800,011 kg	744,880 kg

	TMR(搾乳)		3ヵ月分合計	
	生産量	出荷量	生産量	出荷量
10月	66,975 kg	78,866 kg	286,368 kg	359,770 kg
11月	135,162 kg	82,519 kg	489,876 kg	358,584 kg
12月	99,559 kg	67,790 kg	402,726 kg	393,509 kg
合計	301,696 kg	229,175 kg	1,178,970 kg	1,111,863 kg



迎春

SGS

令和6年産のSGS収穫総面積は約123ha、途中降雨により作業中断を余儀なくされましたが、9月24日～10月14日の期間で無事収穫作業を終えることが出来ました。今回は水循環型営農推進運動(夏期)に会社として参加し、対象期間内で最低15日の水張を行う為に10月14日にはワラ回収まで完了し、一番遅くとも10月16日には入水、入水後1週間以内には代かきまで完了させる必要がありました。その為、例年通りワラ回収を本社だけで行っている期間内の作業完了に到底間に合わないと判断し、東部のワラ回収を本社、西部のワラ回収は藤森畜産に委託し、期間内のワラ回収が実現できました。また、例年であれば東部から順に収穫を行っていましたが、水張期間において東西での不平等を無くすべく東西で同時に収穫を開始する処置を取りました。工場での荷受けにも限度がある為、収穫面積には制限を設け籾の登熟が早い集落から収穫を行いました。途中の降雨により後半の集落においては水張開始期間までの猶予が少なく作業に余裕がない状況でもありました。SGS製造においてはコンパクターを新調したことで目立った機械トラブルは無かったものの、籾の水分量が高い際や雑草の混入が多い場合には依然として破砕機の処理に時間が掛かり、1日あたりの製造量が伸び悩んでいます。

稲刈り体験

10月24日に稲刈り体験を開催しました。大津南小・陣内幼稚園・緑ヶ丘保育園の子供達が参加し、一生懸命に稲を刈取りました。自分たちの手で植えた稲が大きく成長していて嬉しそうでした。また、女性部の皆様のご協力のもと、新米で握ったおにぎりを提供しました。新米の塩おにぎりは格別においしく、子供達もいっぱい食べてくれたそうです。

また、JA菊池大津中央支所より「みかんちゃん」の提供をして頂きました。ありがとうございました。



今後の予定

毎月 第1月曜日 定例取締役会

1/6	仕事始め 窪田阿蘇神社新年参拝 取締役会	1月中旬	確定申告証明書決済会議(西田税理士)
1月上旬	令和6年 水稻農作業委託申込書の配布	2/1	確定申告等添付証明書の郵送
1月上旬	令和6年 水稻稲わら堆肥調査書の配布	2/7	麦踏み体験
1月上旬	令和6年 大豆農作業委託申込書の配布	2月下旬	上期監査



[お問い合わせ先] ネットワーク大津株式会社 熊本県菊池郡大津町陣内 427
TEL 096-285-4080 FAX 096-285-4909
HP <http://www.network-ozu.com>

発行責任者：徳永浩二 広報責任者：右田哲章